

第2章 特集「八王子市水循環計画」と「八王子市地球温暖化対策地域推進計画」

今回は、計画策定から5年が経過し見直しを行った水循環計画と地球温暖化対策地域推進計画について取り上げました。

1. 「八王子市水循環計画」

八王子の水に関する施策を水循環系の視点からとらえ直し、まちづくりを通じて健全な水循環系の再生に取り組む「八王子市水循環計画」策定し、22年度から施策を推進してきました。

26年度において、計画が中間期に達したことから、これまでの取組を総括し、河川の水量確保、浅川の水辺活用、市民と協働したモニタリングの実施などについて改定し、新たな「八王子市水循環計画」を策定しました。

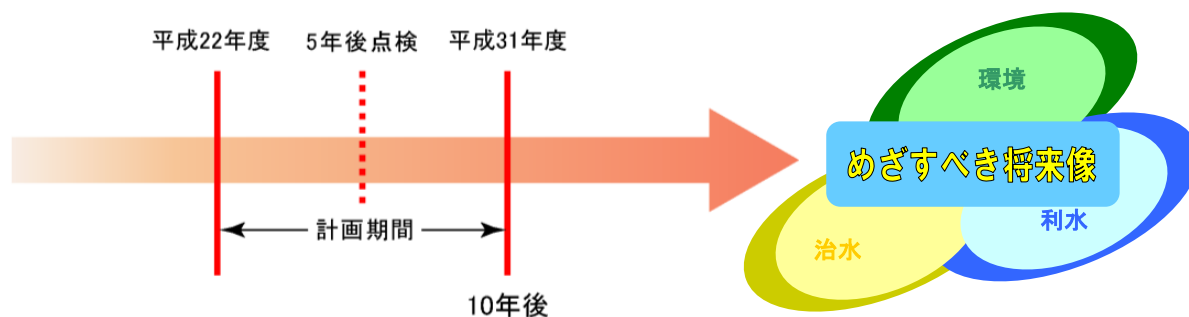
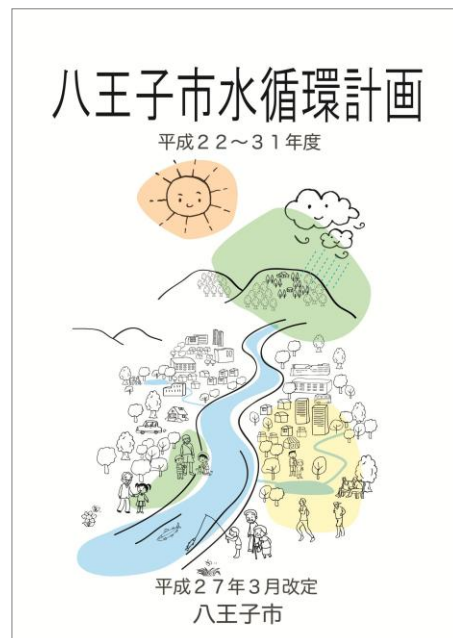
(1) 計画改定5つのポイント

- ① 8つの湧水保全と「湧水めぐりの道」で水のまちづくりを展開（湧水ネックレス構想）
- ② 拠点とネットワークで浅川の水辺活用を推進
- ③ 浅川の水量回復に向け流域で連携した取組を展開
- ④ 雨水貯留浸透施策の充実と雨水利用の推進
- ⑤ 市民と協働したモニタリングの実施

(2) 計画の期間

この計画が対象とする期間は、22年度から31年度までの10年間です。そして、数十年後の将来を見据えて、市民・事業者・市が継続的に取り組むための具体的な行動計画を示します。

なお、26年度に点検を実施し、見直しによる改定を行いました。



(3) 計画の持続的な取組

健全な水循環系の再生を進め、八王子の良好な水環境を次世代に引き継ぐために、市民・事業者と市の各主体が基本理念を共有化した上で、それぞれの立場から協働して取り組むことが不可欠です。

計画では、水と大地のつながりにある流域自治体や国・都など関係機関とも連携し、健全な水循環系を再生する取組を進めていきます。



(4) 協働プロジェクト

八王子湧水ネックレス構想と水のまちづくりの展開として、市街地周辺8つの湧水地とその周辺が、地域の人に大切にされ、多くの人に親しまれるように地域と協働で考え、まちの魅力を高める取組を推進します。

